

あそびだより 2024年 9月



あそびの杜保育園

園長 杉浦 昌代 あっという間に9月です。この夏は猛暑に加え、大雨・悪天候。皆さんにもいろいろご協力をいただき、本当にありがとうございます。とは言え、これからが本格的な台風シーズンですね。体調を崩さないように過ごしましょう。さて、今月は3冊ご紹介いたします。



「とうもろこしぬぐぞう」。とうもろこしの旬は9月頃までのようですが、皮むきは子どもたちも大好き。とうもろこしの気持ちになれる絵本です。そして、残暑とは言え、少しずつ秋の虫の音が聞こえ始めました。2歳児さんからも一緒に楽しめそうなちょっと図鑑チックな絵本です。最後の1冊は大人の皆さんへ。「わたしのあかちゃん」子育てやきょうだい育児に疲れたら読んでみてください。お子さんに読んであげるのもよいです。「ああ…そうだった」そんな気持ちになれる絵本です。さあ、残暑に負けず元気な9月を。



- 9月の予定**
- 16日(月) 敬老の日
 - 22日(日) 秋分の日
 - 23日(月) 振替休日
 - 27日(金) 誕生会



主任 鈴木 祐子

まだ暑い日は続きそうですが、朝晩吹く風は少し涼しくなってきましたね。家の近くに「浜なし」「浜ぶどう」の直売所があるので、休みの日に買いに行き毎日食べながら、秋が近づいているなあと感じています。

小学1年の娘は長い夏休みが終わり、学校が始まりました。夏休みの間に「生活リズムチェックカード」を記入するという宿題がありました。学校が始まって生活リズムについてみんなの話を聞く機会があったようで、「みんなは22時まで起きてるんだって。21時からの金曜ロードショーも見てるんだって。いいなあ。」と家に帰ってきてから言っていました。夜は少しでも早く寝られるように！我が家は続けていきたいと思っています。

- 10月の予定**
- 5日(土) 運動会
(3, 4, 5歳児)

0歳児 てまり組

今年の夏も暑い！てまりぐみはたっぷり水あそびを楽しんでいます。お水あそび大好きで自らプールの中に入ろうとしたり、プールの中でもハイハイしたりと、とってもダイナミックにあそんでいて大人もびっしょりなんてことも！初めての寒天あそびは不思議そうに握りつぶしたり、持ってみたりとそれぞれ楽しんでいました。

来月は少し暑さが落ち着いて、散歩に行けるといいなあ。



1歳児 おてだま組

毎日暑い日の中の送迎ありがとうございます。感染症がとても流行った8月。今月は元気いっぱい過ごせたら良いなと思っています。

今月から新しいお友だちがおてだま組に仲間入ります！13人でどんなことをして遊ぼうか今から楽しみです。

まだまだ暑さは続くと思います。子ども達の体調も見つつお散歩で自然と触れ合う機会も作っていきますね！



2歳児 かざぐるま組

連日猛暑が続いていますが元気いっぱいのかざぐるまぐみの子どもたち。プールではザブーンと水しぶきをあげながらダイナミックに遊んでいます。顔にかかってもへっちゃら！上から降ってくる水を頭からかぶり滝行のようになっている子もいました。

また、おまつりごっこでは本物みたいな食べ物を製作したり「いらっしゃい！」「ください！」とやり取りをしたりと楽しむ姿が見られましたよ！



3歳児 こま組

登園してくる子どもたちを見ると日に日に肌が焼けていて、たくさんお出かけしたんだなと感じます。まだ外は暑く、公園には行けないので引き続き水遊びを楽しんでいます。ホールで運動会へ向けて障害物をやっています。日々楽しみながら積み重ねています。恐がらず楽しみながらおこなっています。

本番はカッコいい姿をお見せできたらと思っています。



4歳児 めんこ組

夏休み明け、久しぶりに友だちや先生と会えてうれしそうな子どもたち。夏休みの思い出を話す表情はとってもキラキラしていました。

9月は夏の間一回り成長した子どもたちとさまざま活動にチャレンジしたいと思います。秋の制作やゲーム、運動会の練習など、元気に楽しく取り組んでいきます！涼しくなれば、散歩に行けるようになるので秋の自然をたくさん見つけていきたいです！



5歳児 たけうま組

まだまだ暑い日が続いていますね。この夏は園の屋上のプールにたくさん入りました。夏の間に苦手だったことにチャレンジした子ども達は、プールでもクラスではほとんどの子が潜れるようになりました。

9月で水泳教室は終わってしまいます。子ども達にとって楽しく頑張った時間にしたいなと思っています。そして、いよいよ運動会が近づいてきます。いろいろな運動などをたくさん行っていこうと思っています。





9月給食だより



食欲の秋の到来です！！日中は、まだまだ暑い日が続いて夏の終わりを感ぜられませんが、朝と夜は少しだけ過ごしやすくなって来ましたね。今年の夏は猛暑で野菜・果物・お米の生育があまりよくないみたいです。価格も高くなっていますが、保育園では積極的に旬の食べ物を取り入れて秋の味覚をみんなで堪能したいと思います。是非スーパーに買い物に行く際は、お子さんと旬の食材を探してみてください。



食材を五感で感じてみよう！！

食の五感とは？ 【視覚・味覚・嗅覚・触覚・聴覚】

(親子と一緒に食材に触れる機会を作りましょう!!)



【例】泥がついた(さつまいも)

洗う前、表面はぼこぼこ・ひげが生えています。しかし、皮をむくと、ベタベタとした手触りになり、白いでんぷんが出てきます、水にさらさないと黒くなります。ベタベタするのはさつまいもの『ヤラピン』という成分です。便を柔らかくしてくれる効果がありますが、手に付くとなかなか落ちませんが食器用洗剤などで洗うと落ちます。甘いさつまいもに多く含まれている証拠でもあります。

鍋に入れて蒸す・煮るなどすると、甘い良い香りがしてきて、ほっくりとした食感に大変身します。

このように、たった一つの食材でも、子どもたちは実際に体感することで食への興味関心が深まり、食べ物により美味しく感じられることでしょう。ご家庭でも、いろいろな食材に触れ、五感で感じる体験を試みましょう!!

香りや食感・五感で楽しむ【鶏の金平ごはん(お茶碗4杯分)】

お米 2合
鶏モモ肉 100g
人参 60g
ごぼう 60g
白滝 1袋
ごま油 大さじ1
砂糖 8g
醤油 20g
みりん 6g
白ごま 適量



- ① ご飯を研いで炊く。(お好みの水分量で)
- ② 人参・ごぼうは薄めの半月に切りにし、白滝は1cmくらいに切っておく。
- ③ 白滝は下茹でしてザルにあげて水気を切っておく
- ④ ②と鶏モモ肉をごま油で炒めて、白ごま・砂糖・醤油・みりんを加え、炊いたごはんには混ぜ合わせる。

ごぼうの土の香りや、人参を炒めた時、生より甘くなり色が鮮やかになる様子や、炒め合わせている時の醤油の香ばしい香り、食べた時の食感など、このメニューは五感を感じるメニューになっています。ぜひご家庭でも触って作ってみてください。

給食室から

まだまだ暑いですね、ゲリラ豪雨など天気が安定しませんが、今年は11月まで暑いらしいです。季節は秋です。まだなかなか秋を感じられませんが、トンボが飛んでいるのを見たり、鈴虫の羽の音を聞くことができるので、小さい秋を探してみてください。給食室だよりで五感について書きましたが、日常を当てはめて考えると、簡単に取り入れることができるので、ご家庭で是非チャレンジしてください。運動会の練習が始まってきます、朝ごはんをしっかり食べてからだを動かしましょう!!



ほけんだより 9月号

2024年9月
あそびの杜保育園

9月9日は『救急の日』です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすることです。この機会にけがを防ぐために気を付けることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです！

防災の日

9月1日は「防災の日」です。いざという時に備えて、ぜひ家族全員で確認をしてください。

〈非常時の持ち出し品の準備〉

リュックの中には非常時の持ち物を詰めておきましょう

非常食はローリングストック法を活用しつつ上手に備蓄しましょう

非常食を実際に食べてみてアレルギーがないかも確認してみましょう



〈避難する場所〉

避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しておきましょう



〈地震で倒れやすい物がないか〉

棚の上に置いてある物は下ろし、倒れそうな物などは固定するなどの工夫をしましょう



〈家族がはぐれた場合の連絡方法〉

はぐれた時の待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう



救急の日

9月9日は救急の日です。おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認してみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



「たかが蚊」とあなどらないで

赤ちゃんのころは蚊に刺されるとひどくはれていたのが、成長とともに、ちょっとふくれて、1~2時間ほどで治まるようになってきます。「これなら大丈夫」と思いたいところですが、子どもはかき壊して傷になることがあるので注意しましょう。



虫を寄せつけない工夫も大事

長そで、長ズボンで肌を覆う、虫よけを適切に使うなどで、蚊に刺されるのを防ぎます。

かき壊しから皮膚トラブルになることも

虫刺されをかいて皮膚に傷ができ、そこからばい菌が入り「とびひ」などの皮膚トラブルを起こすことがあります。かき壊しを防ぐためには、次のポイントに気をつけましょう。

かゆみをやわらげる

かゆみ止めを塗ったり、水で冷やしたりしてかゆみをやわらげます。

つめを切る

つめが伸びていると皮膚を傷つけます。短く切って、角はやすりなどで削ってあげましょう。